令和３年度
第８回岩村地域自治区運営協議会役員会

日　時　令和４年２月 24 日（木）19 時 00 分
場　所　岩村コミュニティセンター大会議室

１．会長あいさつ

２．服部市議あいさつ

３．議事

①恵那太陽光発電所（飯羽間）について　　（Ｐ３～Ｐ５）

②令和４年度　各種審議会・委員会等への委員推薦について（Ｐ６）

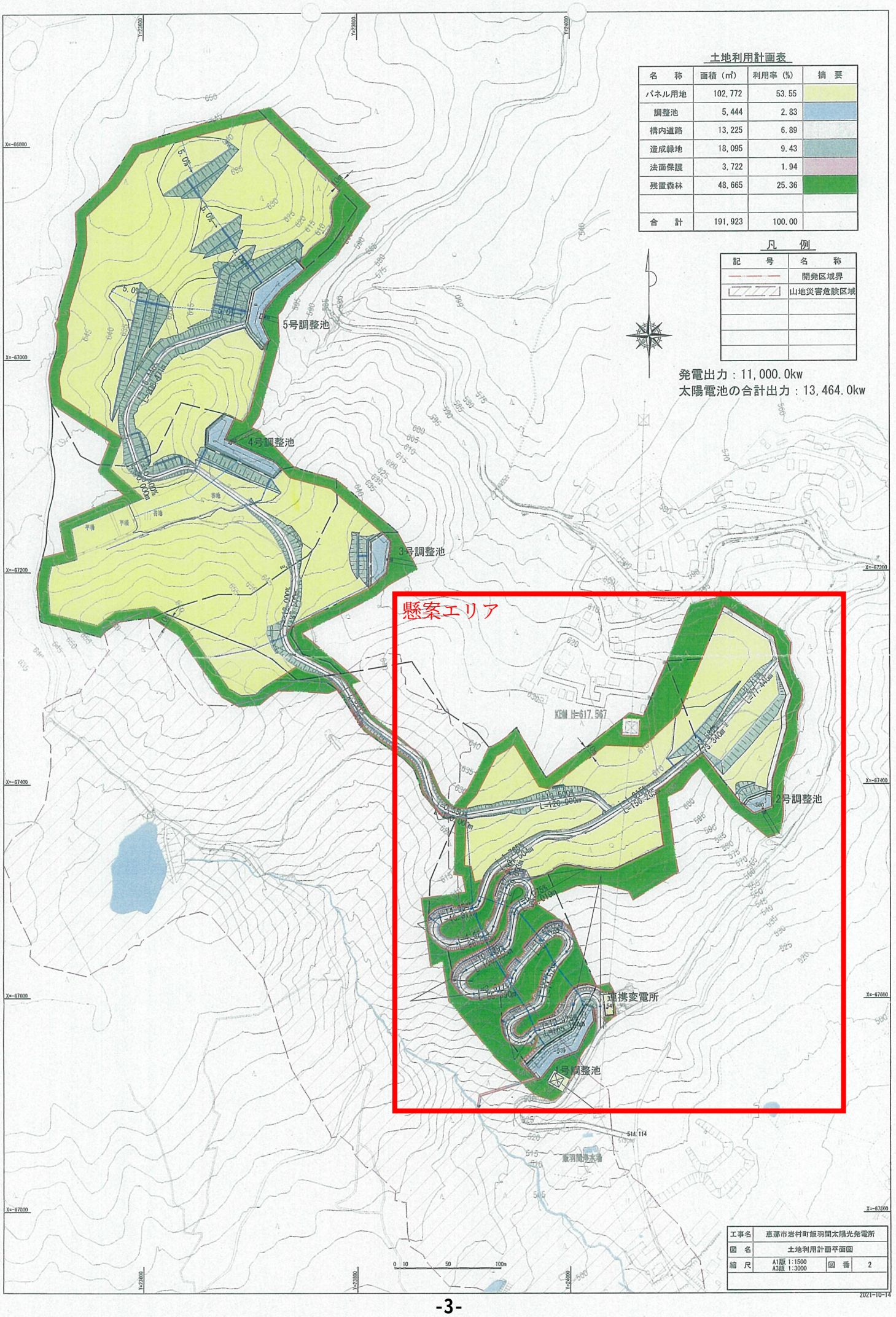
③旧岩村振興事務所の活用について　（Ｐ７）

４．連絡・報告事項

①令和４年度当初予算案（岩村関係分）について　　（Ｐ８～Ｐ11）
②全国山城サミット関係事業等について　（Ｐ12～Ｐ14）
③河川監視カメラの設置について　（Ｐ15）
④ふるさと納税について　（Ｐ16～Ｐ17）
⑤恵那南地区中学校の再編について　（Ｐ18～Ｐ19）
⑥新型コロナウイルスワクチンの接種について　（Ｐ20～Ｐ21）
⑦リニアまちづくり講演会について　（Ｐ22）
⑧「中津川市・恵那市ごみ処理広域化の推進に関する基本合意書」の調印について　（Ｐ23～Ｐ24）
⑨恵那市の出生数について　（Ｐ25）
⑩いわむら城下町のひなまつりについて　（別紙）

５．その他

次回の会議　　３月　　日（　　）



土地利用計画表

名　称	面積（㎡）	利用率（%）	摘　要
パネル用地	102,772	53.55	
調整池	5,444	2.83	
構内道路	13,225	6.89	
造成緑地	18,095	9.43	
法面保護	3,722	1.94	
残置森林	48,665	25.36	
合　計	191,923	100.00	

凡　例

記　号	名　称
	開発区域界
	山地災害危険区域

発電出力：11,000.0kw
太陽電池の合計出力：13,464.0kw

工事名	恵那市岩村町飯羽間太陽光発電所		
図　名	土地利用計画平面図		
縮　尺	A1版 1:1500 A3版 1:3000	図　番	2

2021-10-14

太陽光発電施設要望事項

項　目	要　望　事　項　等	回　答　等
1. ①	施設東側の部分を計画から除外すること。	経済産業省との制度上、東側部分を除外し設備量を減少させる事は不可能の状況であり、地域の皆様には以下の回答を含めご理解を頂戴したいと考えています。 ●太陽光設備出力認定数の∓５％の範囲内でないと、そもそもの経済産業省からの許可認定を逸脱し、発電事業そのものが不可能となります。
1. ②	搬入路の傾斜は急なため、できるだけ緩やかにして、負荷を縮小すること。北側からの進入路（例えばゴルフ場西端側）も検討し整備する等、バックアップ体制をとること。	搬入路（敷地内通路）については、岐阜県森林保全課と協議を行い、安全性を確保しております。北側のゴルフ場様とは協議しましたが、やはり進入路を確保するのは難しく、当社としましては、別ルートでの進入路の確保が可能な状況になった場合には積極的に検討する様に致します。
1. ③	調整池等は震度６強に耐えうる構造とすること。	調整池の構造については、県の技術基準に基づいて設計をしておりますので、耐えうる構造です。
1. ④	調整池の容量は今後予想される線状降水帯豪雨に対応できるものとし、オーバーフローする場合等」の周辺対応を万全とすること。	調整池の水量に関しては、３０年確率の 147mm/ｈａで設計されており、今後の豪雨に対しても対応しております。オーバーフローに関しましては計算上、発生しない前提です。
1. ⑤	パネル下部の養生方法など不明確な部分について事前に協議すること。	パネル下部については、種子吹付を予定しており、緑化及び保水力を高めるように致します。
2. ①	中根沢への取り付け部分の周辺・下流部の排水路の整備、目地の補修等の護岸工事を行うこと。	中根沢の整備等については、できる範囲で行いますが、河川・水路は恵那市が管理しており、地元との調整を行ったうえで、恵那市と協議を行います。

項　目	要　望　事　項　等	回　答　等
2. ②	地元自治会・地域への環境整備に協力貢献すること。	事業者として、地元地域への協力は致します。
3. ①	土砂災害や浸水等の被害が出た場合は早急に対応できる体制とすること。また、責任者の所在及び連絡先を地元自治会等に明示すること。	災害時には早急に対応致します。責任者並びに管理者の連絡先は地元自治会等に明示致します。
3. ②	工事に際しては、地元自治会等と事前に協議して施工すること。	工事を開始するにあたり、工事内容・行程等については、事前に地元自治会と調整を行います。
3. ③	住民の苦情や不安に対して身近な窓口を置き、誠意をもって対応すること。	工事中に関しては、現場代理人を常駐させており、何か有ればいつでも対応可能な体制と致します。
4. ①	貴社と地元自治会等との協定書締結を前提に事業を行うこと。そのために詳細に協議するための両者による委員会を設置すること。	委員会の設置に付きましては、当社としても是非とも早急にお願いしたいところです。当社側は既にメンバーも想定しておりますので貴方側の構成をお早めにお願いしたいところです。また、協定書締結の有無に付きましてはその委員会で協議し、対応していきたいと考えています。
5. ①	事業終了後の復元計画を明らかにすること。	事業終了後は、山林に復元致します。
5. ②	里山の湧き水で農業を営んでいる地域があります。水枯れ、水質汚濁などの被害に補償すること。	農業用用水については、水枯れ及び水質汚染などが起こらないよう、対策致します。
5. ③	事業地の管理にあたっては、農薬及び除草剤は使用しないこと。	事業地の管理につきましては、農薬等は使用致しません。

令和４年度　恵那市依頼委員岩村町関係分

令和４年２月24日現在

名　　称	役職名	氏名		任　　期	報告期限	備　　考
		Ｒ３	Ｒ4			
恵那市交通安全対策協議会	岩村町自治連副会長	吉村　美信	大島　美子	2021-2022	令和4年３月31日	2回+街頭指導
日本赤十字岐阜県支部恵那市地区協賛委員	岩村町自治連会長	鈴木　繁生	原田　英明	2022		
岐阜県共同募金会恵那市支会理事会	岩村町自治連会長	鈴木　繁生	原田　英明	2022-2023	令和４年３月31日	１回
岐阜県緑化推進委員会支部恵那市緑化推進委員会	岩村地域自治区運営協議副会長	細井　健吉	細井　健吉	2022	令和４年４月22日	２回
恵那市上下水道事業経営審議会	岩村地域自治区運営協議会長	西尾　公男	西尾　公男	2021-2022		１回
廃棄物減量等推進審議会	岩村町自治連副会長	田中　基興	水野　隆三	2021-2022	令和４年３月31日	必要に応じて
不法投棄監視委員（2名）	一般選出	三園　了三	三園　了三	2021-2022		１回
不法投棄監視委員	一般選出	中根　敏雄	中根　敏雄	2021-2022		１回
リニアまちづくり明知鉄道沿線住民委員会（１名）	岩村町明知鉄道協力会長	渡會　延彦	休止	2019-2020		２回
明知鉄道協力会	岩村地域自治区会長 岩村町明知鉄道協力会長	西尾　公男 松井　宏次	西尾　公男 松井　宏次	2021-2022		2回
恵那市歴史的風致維持向上計画協議会		鈴木　繁生	鈴木　繁生	2022-2023	令和４年３月31日	1～２回
恵那市南部幹線道路改良促進協議会	岩村地域自治区運営協議会長 富田よくする会長 飯羽間財産管理組合長	西尾　公男 山本　耕嗣 伊藤　充実	西尾　公男 山本　耕嗣 伊藤　充実	2021-2022		1回
リニア中央新幹線対策協議会	岩村地域自治区運営協議会長	西尾　公男	西尾　公男	2021-2022		２～3回
恵那市営住宅入居者選考委員		山本　さちよ	山本　さちよ	2022-2023	令和４年３月31日	３～４回
恵那市空家等対策協議会	岩村地域自治区運営協議会長	西尾　公男	休止	2023		1回
下田歌子賞実行委員会	岩村地域自治区運営協議会代表	西尾　公男	西尾　公男	2022		4回+東京+表彰式
恵那暮らしサポートセンター運営協議会		宮澤　博光	宮澤　博光	2022-2023	令和４年３月31日	３回
市民三学のまち推進委員会		森川　彰夫	森川　彰夫	2022-2023	令和４年２月28日	３～４回
恵那市スポーツ推進員	体育協会	三宅　祥市 里　恵津子	三宅　祥市 里　恵津子	2022-2023	令和４年２月28日	毎月１回+研修
シルバー・セーフティ・アドバイザー制度における エリアアドバイザー		松井 善行	松井 善行	2022	令和４年３月18日	６回程度
シルバー・セーフティ・アドバイザー制度における エリアアドバイザー		浅野 信之	浅野 信之	2022	令和４年３月18日	６回程度

旧岩村振興事務所の活用について

所管課　生涯学習課

１．概要

旧岩村振興事務所については、岩村地域自治区運営協議会からの提言を受け、先人顕彰の拠点施設として活用する。

本市は、平成 23 年４月１日に生涯学習都市「三学のまち恵那」宣言を制定し、佐藤一斎先生の三学の精神を理念として生涯学習のまちづくりを進めてきた。市内に先人顕彰の拠点施設を整備し、新たに人物観光を目指す。引き続き施設の運営及び活用について地域と協議を行うとともに、令和４年度に概略設計を行い、令和５年度内の開館を目指して施設の改修を進めていく。

２．経過

・令和２年　８月 31 日　　岩村地域自治区から「旧岩村振興事務所の活用方法案の提言について」が市へ提出
　・生涯学習及び恵那市が誇る先人顕彰の拠点施設
　・歴史・文化を生かした拠点施設
・令和２年 12 月 25 日　　市と岩村地域自治区で施設の現地確認を実施
・令和３年　７月　15　日　　まちづくり懇談会にて、市と岩村地域自治区で施設の現地確認し、文化財の展示及び先人の拠点施設としての活用等について意見交換した。
・令和３年 11 月 15 日　　市、岩村地域自治区及びいわむら一斎塾とで施設活用方法について打合せを実施
・令和３年 12 月 21 日　市が岩村地域自治区の提言に対する検討状況を報告
　・先人記念館としての整備
　・市が地域主体の運営の仕組み作りを応援

３．活用方法

恵那市の先人を顕彰する拠点施設として活用する。

４．改修スケジュール

（１）令和４年度　地域との協議、概略設計
（２）令和５年度　改修工事、開館予定

５．当初予算

5,000 千円（三学のまち推進事業費（学びの継続））
※委託費（概略設計）

令和４年度当初予算案（岩村関係分）

１．旧岩村振興事務所関係（概略設計）　　Ｐ７参照　　5,000 千円

２．山城関係

①岩村城登城路整備工事　　11,000 千円

②飯羽間城整備費　　5,000 千円

（支障木伐採、遊歩道整備、説明看板設置）

③下田歌子勉学所改修　　5,509 千円

３．伝建地区関係

①加納家壁面修繕　　1,297 千円

②土佐屋木塀修理工事　　1,905 千円

③伝建地区修理補助金（国庫補助４件）　　18,400 千円

④岩村城下町イラスト作成　　300 千円

４．その他

①県営ため池等整備事業打杭地区　打杭池改修第２期工事　　100,000 千円

事業期間　：令和元年度～令和６年度

全体事業費：495,000 千円

②県営ため池等整備事業　姥ヶ洞地区　　100,000 千円

事業期間　：令和２年度～令和７年度

全体事業費：499,000 千円

旧岩村振興事務所

岩村城登城路

飯羽間城跡

下田歌子勉学所

加納家

打杭ため池